

事業名：自然エネルギーの普及モデル構築等支援委託業務		
会議名称	新興マタイ・パネル見学会と第3回太陽光部会	
開催日時	平成24年3月6日(火)	12:45～16:00
実施場所	佐久市 新興マタイ株式会社	
参加者	西原 秀次部会長 栗田 力副部会長 小池 瑛里奈会計 ・溝上 和紀 ・藤井 秀康 ・柳沢 稔美 ・藤川 まゆみ ・桜井 広司 ・秋山 穂高 ・嶋田 克彦 ・横尾 和人 ・宮沢 一登 ・松岡 実 ・吉田 周平 ・吉田 ミエ ・宮下 喬一 ・武居 辰三 ・永山 (SBC カメラマン)	
記録者	武居 辰三(事務局コーディネーター)	
〈配布資料〉 ・第3回太陽光部会次第 ・太陽光発電システム研究棟資料 ・「自然エネルギー見える化大作戦」の提案 ・新興マタイ株式会社「アームシャフトシステム」カタログ 実施内容 1. 「新興マタイ・パネル見学会」 12:45～ 佐久市の日照時間・日射量・気温・湿度・地形に合った太陽光発電の選択について、新興マタイ株式会社において見学会を開催しました。 佐久市 新興マタイ株式会社 太陽光発電システム研究棟 説明者：加藤 幹夫事業部長 東芝 (SPR - 210N - WHT - J) 1.26kw単結晶。 パナソニック (HIT - 210NKH1) 1.26kwHIT 京セラ (KJ192P - 3CRCA) 1.152kw多結晶 シャープ (ND - 160AV) 0.96kw多結晶 三菱電機 (PV - MX185HA) 1.11kw多結晶 S-ENERGY (SM230-PA8) 1.38kw多結晶シリコン KIS (GT210) 1.38kw多結晶シリコン ソーラーフロンティア (SF130-K) 1.17kwCIS 8社の太陽光発電パネルの現在発電量と積算量を表示します。また、パワーコンディショナーも展示してあります。 ・MKS4kw(オムロン製) ・SHARP3kw ・HONDA4kw(オムロン製) ・山洋 4kw ・三菱 1.8kw ・京セラ 3kw(オムロン製) ・カネカ 3kw(オムロン製) 7社のパワーコンディショナーと接続箱5個が展示してありました。 また、一畳ほどの分電盤の中には、発電量と積算量を表示するための制御回路が組み込まれていました。 系統連系してあります。当時6社の系統連系したのですが、当時は中部電力と契約するのに1年間かかりました。 価格・発電効率の違いがあるとはいえメーカーによって発電量に違いがあるとの説明でした。 		



2. 新興マタイ株式会社杉山社長ご挨拶と質疑応答

杉山社長：会社全体としても、自然エネルギー
信州ネットの専門部会・地域協議会に協力を
していくつもりです。

質問：系統連系しているのですが、売電の状況は
どうなっているのでしょうか。

加藤：当社ではほとんど使用しておりませんで、
ほぼ全部売電しております。
長野県環境保全協会に半額を寄付
させてもらっています。年間では、40万円以上
売電金額があります。

質問：後、これからの調査としてはどのようなものがあるのでしょうか。

加藤：永い間のデータを取ることが重要だと考えています、耐久性を観ておりますので
どのくらい発電効率が落ちるのか、表面温度、裏面温度、電圧、等々を観ております。

質問：メーカーのカタログ値と実際の数値とでは違いがあるのでしょうか。

加藤：当初わたしどもでも、そこが一番知りたい為、研究棟をつくったところがありまして
実際ばらつきがあります。そのデータは公表することはありません、当社で活用してお
ります。



第3回太陽光部会

西原会長挨拶、ソフトバンクなどの動きも活発になってきました、ぜひ地域に太陽光発電事業
のお金が落ちるような仕組み作りを行っていきたい・・・

1. 委員会のリーダー選任と委員会会議開催について

ビジネス委員会→西原部会長兼務 普及啓発委員会→栗田 力 製品調査委員会→溝上 和紀

2. 「自然エネルギー見える化大作戦」の提案

太陽光発電の発電量が見えるように、モニター事業者（一般の方・事業者・地域協議会等）
を募集して、当該データを公表。→太陽光部会でも24年度活動として行っていく。

：地域協議会と太陽光部会の関係性のある程度のガイドラインをつくる必要性がある。

3. 「成果発表と見本市」の対応

株式会社サンジュニア；充電器と太陽光パネル KIS：太陽光パネル

ネクストエナジー：太陽光パネルとファンモーター 山洋電気：パワーコンディショナー

4. 次回、第4回太陽光部会は、4月11日（水） 松本市で開催。

記録写真

